

軽油の納入数量明細書

(月 日 ~ 月 日)

※ 処理事項	事業者コード	事務所コード	処理区分	予備	整理番号
		35005			
	申告年月日				

登録特別徴収義務者の氏名又は名称					
登録特別徴収義務者の住所又は所在地					
令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月分					枚のうち 枚目
納入を受けた者			納入数量		引渡しに係る軽油の 納入を行った者
氏名又は名称	コード	納入地	うち課税対象とならない数量 リットル	コード	
※				※	
※				※	
※				※	
※				※	
※				※	
※				※	
※				※	
計				頁計	

第十六号の十様式別表（提出用）（用紙日本工業規格A4）（第八条の二十八関係）

1	7	17	22	23	32	34	47
様式区分	事業者コード	事務所コード	処理区分	カード区分	予備	整理番号	
161001		35005		00			

48				53
----	--	--	--	----

24		36	
----	--	----	--

54	57
28	31

32	34	43	44	57	72	81
01			58	71		
02						
03						
04						
05						
06						
07						
08						
09						
10				71		

第十六号の十様式別表（入力用）（用紙日本工業規格A4）（第八条の二十八関係）

軽油の納入数量明細書

(月 日 ~ 月 日)

※ 処理事項	事業者コード	事務所コード	処理区分	予備	整理番号
		35005			
	申告年月日				
	: : :	: : :			

登録特別徴収義務者の 氏名又は名称					
登録特別徴収義務者の 住所又は所在地					
<div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 10px;"> 年 月分 </div>					枚のうち
					枚目
納入を受けた者		納入数量		引渡しに係る軽油の 納入を行った者	
氏名又は名称	コード	納入地	うち課税対象とならない数量 <small>リットル</small>	コード	
※				※	
※				※	
※				※	
※				※	
※				※	
※				※	
※				※	
※				※	
計					

第十六号の十様式別表（控用）（用紙日本工業規格A4）（第八条の二十八関係）

軽油の納入数量明細書

記載例

※処理	事業者コード 3511110001	事務所コード 35005	処理区分	予備
	申告年月日			

第十六号の十様式別表（提出用）（用紙日本工業規格A4）

（ 01 月 01 日 ~ 01 月 31 日 ）

登録特別徴収義務者の氏名又は名称 **A石油株式会社**

登録特別徴収義務者の住所又は所在地 **山口県山口市滝町〇-〇**

支店・営業所名及び当該コードを記載する。 **令和 04 年 01 月**

納入を受けた者

「納入地」には、特別徴収義務者から現実の納入に伴う軽油の引取りが行われた当該場所を記載してください。

- ・特別徴収義務者が軽油を「持ち届けた」場合→その軽油を持ち届け、納入した場所
- ・特別徴収義務者が自社のSSで顧客に販売した場合→当該SSの所在地

ただし、納入を受けた者が、石油製品の販売業者である場合には、その販売業者の当該石油の納入に係る事業所が「納入地」となります。

氏名又は名称	コード	納入地	うち課税対象とならない数量	引渡しに係る軽油の納入を行った者	コード
(株)やまぐち運送 山口営業所	※ 8555550031	山口市小郡〇〇	4,000.000	B石油(株) 徳山油槽所	※ 1312340033
(株)とくやま畜産	※ 8533330045	周南市鹿野〇〇	1,000.000	C石油(株) 麻里布製油所	※ 1355550099
(株)しものせき石油販売 唐戸給油所	※ 3577770056	下関市唐戸〇〇	5,000.000	A石油(株) 本店事業所	※ 3511110023
自動車の保有者	※ 9999990208	山口市滝町〇-〇	10,500.120	A石油(株) 滝町給油所	※ 3511110023

免税軽油使用者に対する納入の場合、別途『免税証集計表』を作成する。

課税済軽油の場合、『軽油引取税納入申告書の(エ)欄の数量を証する書類』を作成する。

自社のSSで顧客に軽油を販売した場合は、個々の氏名又は名称を省略して「自動車の保有者」として一括記載する。なお、その際コードは「9999990208」を用いる。

軽油の現実の納入を行った者の名称を、出荷に係る事務所事業所ごとに記載する。

【記載の要領】

- ① 軽油の納入する納入数量明細書には、納入申告書（第16号の10様式）の「月中における引渡しに係る軽油の納入数量（ア）欄」の内訳を記載してください。
- ② 特別徴収義務者が現実の納入を伴う引渡しを行った軽油について、当該軽油の「納入地」ごとにその軽油の数量を記載してください。
- ③ 「うち課税対象とならない数量」欄には、課税済軽油の納入、免税証による納入等に係る数量を記載してください。

合計数量：
複数枚ある場合には、最終ページのみに記載してください。
16号の10様式（ア）、（キ）欄と一致しているか確認

計			20,500.120	合計	20,500.120
			6,000.000		6,000.000